

# グリーンコーラル



・春播き可能  
・夏播き可能

## 特徴

- 濃緑でボリュームある側枝花蕾が1株から12-15本収穫できる。
- 側枝の茎も太くボリュームがあり、やわらかく甘みもあるので花蕾とともに食用可能。
- 頂花蕾を摘芯した後、約30日(播種後約110日)で側枝花蕾を順次収穫する。
- 品質のよい花蕾を多く収穫する為、摘芯後に追肥を行う。  
※低温期は特に肥大が遅くなる。その場合は肥大が途切れ無いように、追肥回数を増やす。
- 側枝の花蕾は全面がキレイな緑に仕上がる為、レストランなどの需要におすすめ。

### 栽培適期表

栽培地	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
高冷地				●	×	▲	—	—	—	—	—	—	—
冷涼地				●	×	▲	—	—	—	—	—	—	—
一般地	●	●	×	×	▲	—	—	—	—	—	—	—	—
暖地	●	●	×	×	▲	—	—	—	—	—	—	—	—

記号説明 ●：播種 ×：定植 ▲：摘芯 —：栽培期間 ■：収穫期間

## 栽培方法

(農薬は「ブロッコリー」を適用して下さい。)

- 元肥は一般のブロッコリーの標準設計とする。株間は通常よりも広めの株間(35cm→40-45cm)にし、畝幅は65-70cmで定植する。
- 播種後約80日、頂花蕾が500円玉くらいの大きさに摘芯と追肥を行う。摘芯後、約30日より側枝の収穫を行う。最終的に側枝はおおよそ2節に1本収穫可能。
- 収穫期間は約40日間で、1株から12-15本(7-10日ごとに約3本)の側枝を収穫する。

- 頂花蕾を収穫する場合は早生種と同様に播種後約95日。頂花蕾の収穫より約10日後、側枝花蕾の収穫が可能。収穫本数は約4本となる。

### <ご注意>

上記の数値は弊社圃場内での事例であり、各地域によって最適な条件へ変更していただくようお願いいたします。

## 栽培の要点



頂花蕾が500円玉くらいになったら



摘芯・追肥を行う



側枝が大きく成長



随時収穫していきます



株式会社

大和農園